

## 提案件名 備前市のライン公式アカウントの作成

提案者 個人 区分 アイデア

### 現状及び問題点

- ・Facebook は自分がそのページに いいね！しているか、自分が登録している友達がその記事に対してコメントしたり、いいね！をおすとタイムラインにあがってくるが、facebook の場合、ページを開かなければ内容を確認することができない。しかも、facebook はイベントを事後に知ることが多い。
- ・ラインは facebook に比べて利用者が多く、公式アカウントに1度登録さえしてもらえれば、ブロックされない限り情報を通知することができる。
- ・通知を OFF にすることもできる

### 提案の内容

- ・『備前市』ライン公式アカウントの作成（無料）。
- ・『びぜん navi』アプリをダウンロードするのは面倒なのでは？携帯の容量も減るし、できればアプリをダウンロードすることは避けたいと思っているユーザーも多いのでは？ラインをダウンロードしている人は多いので、簡単に登録してもらえると考える。
- ・現在『びぜん navi』アプリで配信している内容と同じものを配信すれば手間があまりかからない。
- ・通知でイベント事業や健診よびかけ、B ポイントの交換開始などのお知らせ。公式アカウントに登録した人には B ポイント 2 ポイント程度を押す。B ポイント申請時に案内をする。その場で登録しても可。
- ・ただし、通知が頻繁であると途中でブロック等される可能性があるため、通知は金曜日 1 回だけなど、(週末のイベントの紹介など) 取り決めしてほしい。
- ・ペッカーリーの公式ラインスタンプも同時に作成してはどうか。←できれば

### 期待される効果

- ・2016年1月時点で、日本のラインユーザーは53.6%。新しいアプリをダウンロードするのは面倒だが、ラインのダウンロードさえしていればQRコード等ですぐに公式アカウントを追加できる。
- ・公式アカウントは無料で作成することができる。病院等で診察日変更などにとりいれているところも多い。
- ・『市役所』で公式アプリを検索すると、かなりの数の市町村がすでに利用しているよう。
- ・B ポイントの普及とあわせれば更なる効果が期待できると思われる。
- ・現在『びぜん navi』アプリで配信している内容と同じものを配信すれば手間があまりかからない。

### 関係課意見

正式にはライン公式アカウントではなく、LINE@（ラインアット）という機能のことだと思います。

---

このことから、露出度の点で「公式アカウント一覧」として表示されるわけではなく、QRコードやURL、IDで追加してもらう必要があり簡単に登録してもらえると考える方が良くと思います。

経費面で考えると初期費用や月額費用は無料ですが、1ヶ月に送れるメッセージの上限が1,000通に限定されており、仮に登録者が500人の場合2回のメッセージで上限に達してしまい現実的ではありません。月5,400円支払えば有効友だちが5,000人まで拡大しますが、それだけの価値があるか疑問です。

活用面について、自治体の活用について先行自治体にヒアリングしましたが、「芸能人情報に限定」、「特別な観光情報に限定」など限定的な配信が目立ちます。理由として、「自治体情報はLINEユーザーに望まれていない」というのが残念ながら現実のようです。

この提案を受けて検討中、目的にもよりますがツイッターの導入が効果的ではないかと考えています。

Bポイントなどの特典とのコラボについては、別のかたちで検討していけたらと思います。

---

様式第7号(第9条関係)

提案事項審査報告書  
(アイデア提案用)

提案番号 No.16-02	所属	職名	氏名
------------------	----	----	----

提案件名 備前市のライン公式アカウントの作成
---------------------------

審査項目	審査基準					委員会委員 の平均点
	5点	4点	3点	2点	1点	
問題意識	非常によく認識している	よく認識している	認識している	多少認識している	あまり認識していない	3.3点
創造性	着想が非常に独創的である	着想が独創的である	創意工夫している	改善工夫の意識がある	既成のものと変わりがない	2.4点
有効性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	2.4点
効率性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	2.1点
費用対効果	非常に経済的である	かなり経済的である	経済的である	多少経済的である	あまり経済的でない	1.7点
具体性	非常に具体的である	かなり具体的である	具体的である	多少具体的である	あまり具体的でない	3.1点
実現性	直ちに実現できる	多少の準備が必要である	相当の準備が必要である	内容の検討が必要である	実現は困難である	2.5点
<b>【意見】</b>  採用 0名 否採用 9名 どちらでもない 5名					合計 (総合評定)	18点
					判定	採用 不採用 保留
					表彰	市長賞 優秀賞 参加賞
					ほう賞金	3万円 5千円 500円

## 審査委員意見

### 【採用】

### 【否採用】

- ・スタンプやBポイント等は、登録等のいいきっかけになると思われませんが、取得後にクーポンなどお得情報がないとブロックされるのではないのでしょうか？今あるツールで、ご提案内容の情報提供をしてみてもいいでしょうか？
- ・他市の状況、利用者の実態を勘案すると、継続的に利用する意向がないと思われれます。他の方法の検討が必要かと思われれます。
- ・担当課意見から、あまり効果がないように思いました。
- ・ネタキャラなどを前面に押し出すのならともかく、LINEをしている年齢層は、身内で固まる傾向があり、自治体のPRには興味無いでしょう。対象も限定的すぎると思われれます。
- ・自治体情報にLINEは向いていないと思われれます。
- ・びぜんnaviの見直しおよび啓発活動のほうが現実的かと考えます。
- ・ペッカーLINEスタンプは他部署の管轄になると思いますが、賛成です。
- ・アカウントではなく、スタンプ作成やBポイントとのコラボのような形から備前市に興味を持ってもらうことから始めてみてはと思います。

### 【どちらでもない】

- ・ラインに詳しくないので、担当課意見に乗るような形ですが、簡易な方法では制限が強く、大きく活用しようとするとう金額がすごくかかるようですので、費用対効果を考え、検討が必要と考えます。
- ・発想はいいと思うが、費用対効果に疑問がある。
- ・LINE@に限定することなく、関係課意見にもあるように、多様化している種々のSNSから検討する方がいいと思います。
- ・着眼点はよく、採用したいのですが、費用や制約の問題を解決できれば実現してほしいです。
- ・LINEを使っのての情報配信については、市全体で行うにはLINE側のサービス環境を考えると困難である。業務の性格や性質によって特定の業務や相手を対象とする情報配信については検討の余地はあると思われれます。